

## 〇〇〇〇科(◇◇◇◇) 学習指導案

(例) 地理歴史科(地理総合)、地理歴史科(日本史探究)  
公民科(公共)、公民科(政治経済)

日時:令和〇年〇月〇日 第(〇)校時

場所:〇年〇組 〇〇教室

生徒:〇名

指導者:〇〇 〇〇

1. 単元名 \*「内容のまとめり」から当該単元で取り上げる学習内容を記述する。
2. 指導について \*指導者の立場で記述する。
  - (教材観) \*単元の内容、既習事項との関連、単元を取り上げる意義、今後の展開、単元・教材と生徒の関係などを記述する。
  - (生徒観) \*生徒の地歴科、公民科に対する興味・関心・意欲、単元に関する知識・技能、既習事項の定着度など、前単元までの実態や本単元で育てたい望ましい生徒像などを記述する。
  - (指導観) \*指導・支援の力点、工夫、学習形態、その他の配慮事項など、生徒の良さや可能性を生かすような工夫や手立てを記述する。

### 3. 単元の目標(例)

\*学習指導要領の目標や内容、学習指導要領解説等を踏まえて作成する。  
\*生徒の実態、前単元までの学習状況等を踏まえて作成する。  
\*生徒の立場で書く。「～することができる」などの文末表現にする。

- ・「～を理解する。」「～を身に付けることができる。」 【知識及び技能】
- ・「～を考察し、表現することができる。」 【思考力、判断力、表現力等】
- ・「～を主体的に追究することができる。」 【学びに向かう力、人間性等】

### 4. 単元の評価規準(例) \*生徒の立場で記述する。「～している」「～しようとしている」などの文末表現にする。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・～を理解している。	・～を考察し、表現している。	・～を主体的に追究しようとしている。

\*評価規準の設定に当たっては、

- ・『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 高等学校 地理歴史』
- ・『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 高等学校 公民』

(令和3年8月 国立教育政策研究所)

等を参考にするとよい。

5. 指導と評価の計画(全○時間) ※小単元の場合 (○…「評価に用いる評価」●…「学習改善につなげる評価」)

	ねらい・学習活動	知	思	態	評価規準等
小単元の導入(○時間扱)	<p>ねらい</p> <p>(例) ～に関して、…を読み取りながら疑問を出し合い、ワークシートに記入する。</p> <p><b>*学習活動は、生徒の立場で簡潔に記述する。</b></p> <p>学習問題;小単元全体に関わる問い 「なぜ、○○は、…なのだろうか。」</p>				<p>(例) ●～に関して、問いを見いだしたり予想したりしている。</p>
	<p>ねらい</p> <p>学習問題</p> <p>～の資料などから、…について調べ、ワークシートにまとめる。</p> <p>～に関する資料や記事などを基に、…などの課題について考察する。</p> <p><b>評価規準等の記述については、</b>  <b>*単元の中に、三つの評価の観点かどのように位置づけられているかを○●等で示す。</b>  <b>*評価時期を考え、バランスよく評価できるようにする。</b>  <b>*学習活動に応じて、評価規準を具体的に書く。評価方法もあわせて記述するとよい。</b>  <b>*生徒の立場で記述する。</b></p>	○			<p>○…について理解している。</p> <p>●課題の要因やその解決の方向性について多面的・多角的に考察している。</p>
第一次(○時間扱)					
小単元のまとめ(○時間扱)	<p>ねらい</p> <p>学習問題</p> <p>本単元の学習全体を振り返り、<u>小単元全体に関わる問い</u>に対する答えをワークシートに記入する。</p>				<p>● ●～について、さらに調べたいことや、よくわからなかったことを整理し、これからの学習に生かそうとするとともに、…の探究に意欲的に取り組もうとしている。</p>

6. 本時案(第○次、第○時)

(1) 目標

- \*単元の目標、単元の評価規準、指導と評価の計画に即して、本時の目標を設定する。**  
**\*【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】【学びに向かう力、人間性等】のうち、どの資質・能力における目標なのかを示す。 \*生徒の立場で記述する。**

(2) 学習過程

	学習活動	指導上の留意点	<input type="checkbox"/> 資料 <input type="checkbox"/> 評価規準【観点】 (評価の方法)
導入 ○分	*生徒の立場で記述する。 *学習過程に沿って、具体的に記述する。	*指導や支援の意図、工夫、手立てなどについて留意すべきことを、学習活動と対応させて具体的に記述する。 *「努力を要する」状況(C)と判断される場合における手立ての例を示す。	*資料は、種類(写真、表、図)とタイトルを示す。 (例) <input type="checkbox"/> 写真「○○」 <input type="checkbox"/> 図「○○」
展開 ○分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <b>学習問題</b> (例) 「なぜ、○○は、…なのだろうか」                     </div>		
		*資料提示の機会や方法、効果的な学習方法や学習形態、準備物等も記述する。	*評価規準は、「単元の評価規準」「指導と評価の計画」に即して記述する。
まとめ ○分			*評価規準の記述例 ○~について理解している。 【知識・技能】(ノート)

【板書計画・ノート計画・ワークシート等 必要に応じて記載するとよい。】

(参考)・『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料 高等学校 地理歴史」

[https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820\\_hig\\_chirirekishu.pdf](https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_chirirekishu.pdf)

・『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料 高等学校 公民」

[https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820\\_hig\\_koumin.pdf](https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_koumin.pdf)